

LORD NICHOLAS STERN

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Globally Recognised Economist and Leading Authority on Climate Change



Topics

- Cities
- Economics
- Environment
- Finance
- Government
- Politics

Nicholas Stern (Lord Stern) は世界的に認められた経済学者であり、気候変動、国際開発、世界経済の成長に関する世界有数の機関です。

スターン卿は、ロンドンのSchool of EconomicsでIG Patelの経済と政府の教授であり、インド天文台の頭と気候変動と環境に関するグランサム研究所の議長です。彼は（2013年7月から）ブリティッシュアカデミーの会長であり、そして王立協会のフェローに選出されました（2014年6月）。

2000年から2003年まで、彼は世界銀行のチーフエコノミスト、および開発経済学の上級副社長でした。1994年から1999年まで、彼は欧州復興開発銀行で大統領のチーフエコノミスト兼特別顧問を務めました。

2005年から2007年まで、彼は英国の気候変動と開発の経済学に関する顧問を務め、首相と首相補佐官に報告した。この役割の中で、彼は気候変動の経済学に関する厳しいレビューを率いた。彼はまた2003-07年から政府経済サービス部長でした。また、首相のアフリカ委員会の政策研究部長も務めました。2009年に彼はヨーロッパ経済協会の会長を務めました。

ロンドン大学経済学部、オックスフォード大学、マサチューセッツ工科大学、エコーラポリテクニク、コレッジなど、世界で最も権威のある機関の多くで教育や研究の職位を学びましたパリのドフランス、バンガロールとデリーのインド統計研究所、北京の中国人民大学。

彼の研究と出版物は、気候変動の経済学、経済の発展と成長、経済理論、税制改革、公共政策、そして移行期における国家と経済の役割に焦点を当ててきた。彼の最初の本はケニアのお茶とインドの緑の革命（彼は1974/75年に北インドの村に8ヶ月間住んでいた）です。

スターン卿は、犯罪、イギリスの犯罪統計、公的資金および開発に関する本を書いています。「成長とエンパワーメント：開発の実現」は2005年4月に発行されました。気候変動の経済学に関する厳しいレビューは、ケンブリッジ大学出版局によって2007年1月に発行されました。彼は15冊以上の本と100の記事を出版しています。「より安全な惑星のための青写真」は2009年4月に発行されました。